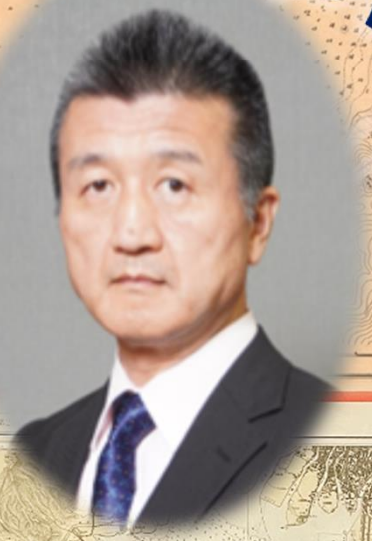
令和8年海上保安の日海上保安展**関連イベント

講演

海図の変遷と発展
～海図を手がけて155年～



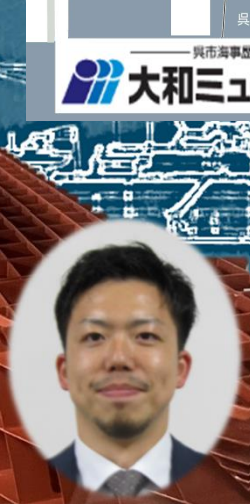
【日時】令和8年6月28日（日） 15:00～16:00
【会場】大和ミュージアム 1F 大和ホール
（定員250名）
【講師】海上保安庁海洋情報部長 木下 秀樹

1968年（昭和43年）、東京都出身。
東北大学大学院理学研究科を修了し、海上保安庁に入庁。第二管区海上保安本部海洋情報部長、海上保安庁海洋情報部航海情報課長、海上保安庁海洋情報部技術・国際課長などを歴任し、現在に至る。
第43次南極地域観測隊への参加も含め、海洋調査の第一線で観測業務に従事。その後は在マレーシア日本国大使館一等書記官を経験するなど、海洋情報部きっての国際派として、各国水路機関との連携・調整や海図作製に関する国際的な技術基準の策定に貢献。また内閣官房にて第三期海洋基本計画策定に携わるなど、我が国の海洋立国の実現に向けた取り組みの中心的な役割も担ってきた。

聴講は申込制です。（入場無料）
申込多数の場合は抽選とさせて頂きます。
左のQRコードから申込みをお願いします。
講演申込み〆切 2026年6月17日（水）

公開授業

科目：船舶工学概論
～なぜ鉄のかたまりは海に浮かび続けるのか～



【日時】令和8年6月27日（土） 14:00～15:00
【会場】大和ミュージアム 4F 市民ギャラリー（定員60名）
【講師】海上保安大学校講師 政本慎弥 氏
平成28年海上保安大学校卒業。2年半の巡視船勤務を経て、大阪大学大学院工学研究科地球総合工学専攻博士後期課程修了、現在に至る。専門は船舶復原性。特に、甲板上滞留水のまき網漁船の復原性に与える影響など。

公開授業は申込制です。右のQRコードから申込みをお願いします。
申込多数の場合は抽選とさせて頂きます。
（入場無料：但し大和ミュージアム常設展の観覧には別途観覧料が必要です）
公開授業申込み〆切 2026年6月17日（水）